

第4次沖縄県がん対策推進計画

(2024-2029)【概要版】

★「第4次沖縄県がん対策推進計画」とは

生活習慣の改善やがん検診の受診勧奨をはじめとするがんの予防・早期発見対策や、がん診療連携拠点病院等を中心とした専門的ながん医療の提供、がん患者等に対する相談支援体制の整備を図るなど、総合的かつ計画的にがん対策を推進するため、第4次沖縄県がん対策推進計画(2024-2029)を策定しました。

★計画期間

令和6(2024)年度～令和11(2029)年度

★「第4次沖縄県がん対策推進計画」がめざすもの



《全体目標》

誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての県民とがんの克服を目指す

●がんの75歳未満年齢調整死亡率(人口10万人対)の減少

	現状値(R4年)	目標値
男女計	72.9	65.0
男	86.5	80.0
女	59.6	50.0

出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計(人口動態統計)」

1 がん予防

科学的根拠に基づく
がん予防・がん検診の充実

～がんを知りがんを予防すること、
がん検診による早期発見・早期
治療を促すことで、がん罹患率・
がん死亡率の減少を目指す～

がんの予防(1次予防)

がんの早期発見・がん検診(2次予防)



2 がん医療の充実

患者本位で持続可能な
がん医療の提供

～適切な医療を受けられる体制
を充実させることで、がん生存率
の向上・がん死亡率の減少・全
てのがん患者及びその家族等の
療養生活の質の向上を目指す～

医療提供体制

在宅医療

がんと診断された時からの緩和ケアの推進

妊よう性温存療法

希少がん及び難治性がん対策

小児がん及びAYA世代のがん対策

高齢者のがん対策

離島及びへき地対策

3 がんとの共生

がんとともに尊厳を持って
安心して暮らせる社会の構築

～がんになっても安心して生活
し、尊厳をもって生きることので
きる地域共生社会を実現し、がん
患者及びその家族等の療養
生活の質の向上を目指す～

相談支援と情報提供

就労支援

アピアランスケア

がん診断後の自殺対策

4 これらを支える基盤の整備

人材育成

がん登録の推進

がん教育とがんに関する知識の普及啓発

患者・市民参画の推進

★沖縄県の重点的に取り組む項目

1 生活習慣に起因するがんの予防

がん全体の1次予防を念頭に置いた従前からの喫煙対策や飲酒対策の推進に加え、大腸がん対策を重視した適正体重の維持につながる生活習慣の改善について、健康おきなわ21の施策とともに、重点的に取り組みます。

2 感染が発がんリスクとなるがんの予防

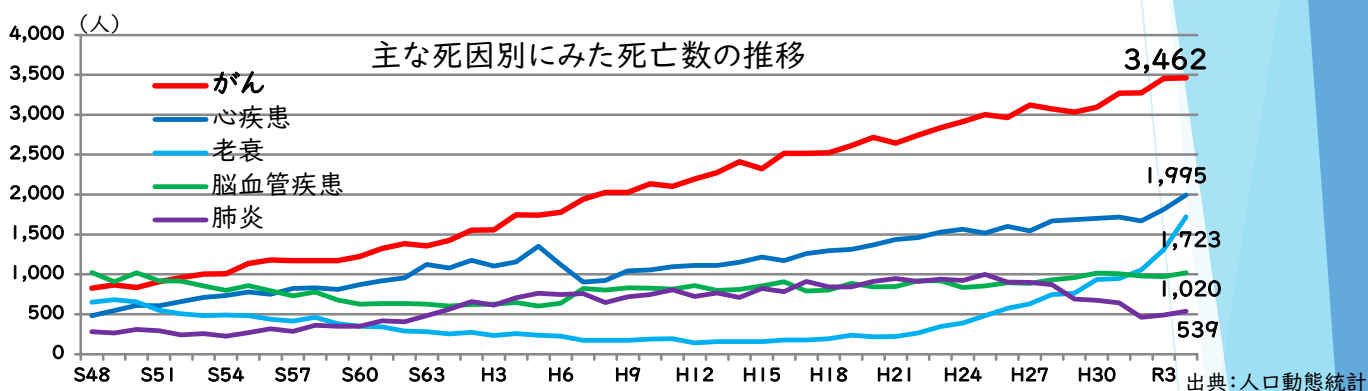
発がんに大きく影響するウイルスの感染を予防する対策として、予防接種法に基づく定期接種である、HPVワクチン・B型肝炎ワクチンが実施されており、それらの接種ががん予防につながることの普及啓発を重点的に取り組みます。

3 職域と連携したがん対策の推進

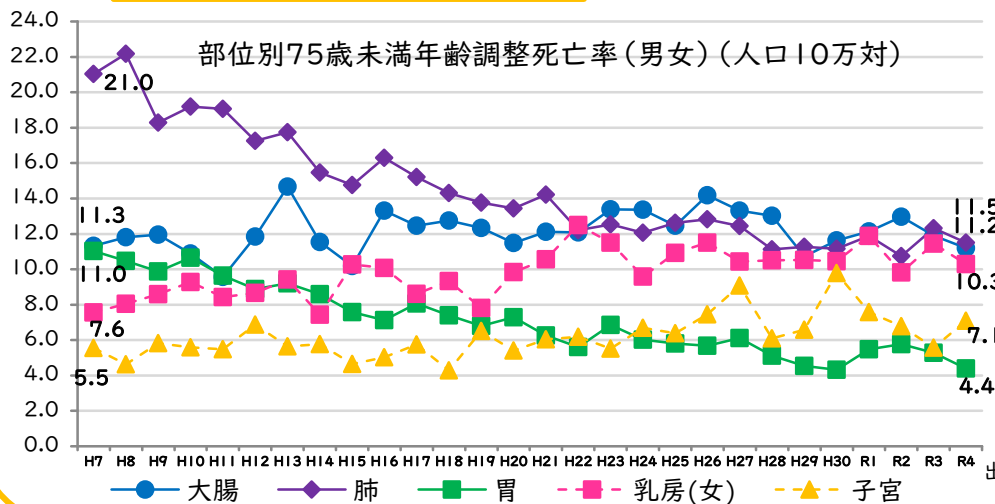
職域と連携したがん対策として、他事業（健康経営宣言）や医療保険者・事業所との連携を図り、職域のがん検診状況の把握や検診受診勧奨のほか、従業員ががんと診断された場合でも、仕事を辞めずに働き続けられるための対応等、働き盛り世代のがん対策について、重点的に取り組みます。

★沖縄県のがんを取り巻く状況

沖縄県のがんによる死亡は全国より4年早く、昭和52（1977）年以降、死因別でがんが1位になり、その後増加しています。



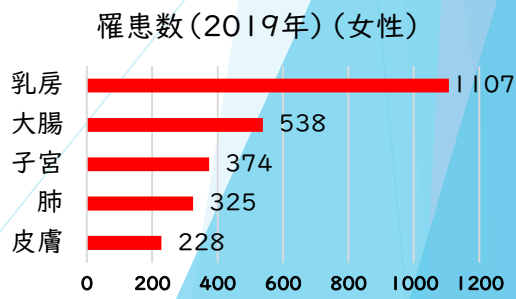
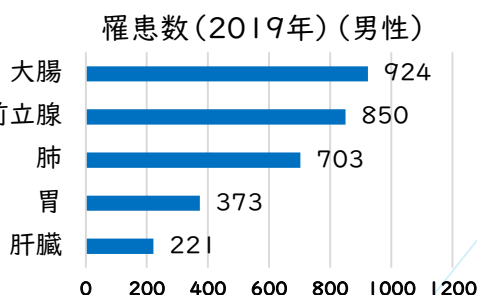
がんの死亡状況



部位別75歳未満年齢調整死亡率(人口10万人対)は、肺は平成7(1995)年の21.0から令和4(2022)年の11.5へ減少しており、乳房、子宮が増加しています。

がん罹患状況

主な部位別(上皮内がん除く)の罹患数は、男性で最も多い部位は大腸で、前立腺、肺、胃、肝及び肝内胆管の順となっています。女性で最も多い部位は乳房で、大腸、子宮、肺、皮膚の順となっています。



出典：令和4年度沖縄県がん登録事業報告(令和元年(2019)年の罹患集計)

★分野別施策と個別目標

1. 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実

がんの予防(1次予防)

《分野目標》

がんの死亡者が減少している
がんの罹患率が減少している

《施策目標》

- ・喫煙率と受動喫煙が減少できている
- ・感染に起因するがんが予防されている
- ・生活習慣病のリスクを高める過度の飲酒をしている人が減少している
- ・生活習慣(適正体重維持等)が改善している



《主な指標》

年齢調整罹患率 (人口10万人対)	現状値	目標値
全部位	364.7	減少
胃	21.5	
大腸	60.1	
肺	36.1	
乳房(女性)	112.1	
子宮頸部	19.3	
肝	11.2	
ATL(罹患数)	110	

出典:令和4年度沖縄県がん登録事業報告
(令和元年(2019)年の罹患集計)
※ATLのみ健康長寿課HP掲載
「ATL罹患状況等(2019年症例)」

がんの早期発見・がん検診(2次予防)

《分野目標》

がん(胃・大腸・肺・乳・子宮頸)の死亡率が減少している
がん(胃・大腸・肺・乳・子宮頸)の進行がん罹患率が減少している

《施策目標》

- ・科学的根拠に基づいたがん検診が行われている
- ・検診の適切な精度管理が行われている
- ・検診受診率が向上している



《主な指標》

がん検診受診率	現状値	目標値
胃(過去2年)	47.6%	60% 以上
大腸(過去1年)	38.4%	
肺(過去1年)	44.5%	
乳(過去2年)	48.8%	
子宮頸(過去2年)	45.3%	

出典:厚生労働省「国民生活基礎調査」(R4年度)
※40<胃50/子宮頸20)~69歳

2. 患者本位で持続可能ながん医療の提供

がん医療提供体制等

《分野目標》

住んでいる地域に関わらず、適切な医療連携に基づく
患者本位のがん医療を受けられている

《施策目標》

①医療提供体制

- ・患者が「がん診療を行う医療機関」において、各医療機関の機能分担に応じた質の高い安心な医療が受けられている
- ・標準治療及び必要な患者が最新の知見に基づく最適な治療を受けられている
- ・医療従事者による適切な意思決定支援を受けられている
- ・適切なチーム医療を受けられている

②在宅医療

・在宅医療の提供体制が整備されている

③がんと診断された時からの緩和ケアの推進

・緩和ケアの提供体制及び質の向上により、がん患者及びその家族の苦痛の軽減ができ、QOLが向上できている

④妊よう性温存療法

・がん患者とその家族等が治療開始前に生殖機能への影響について認識し、適切に意思決定ができている

《主な指標》

5年相対生存率	現状値	目標値
全部位	62.2%	増加
胃	59.9%	
大腸(結腸・直腸)	66.3%	
肺	27.0%	
乳房	89.1%	
子宮頸部	67.4%	

出典:令和4年度沖縄県がん登録事業報告
(令和元年(2019)年の罹患集計)



個別のがん対策

《分野目標》

がんの種類・年代・住んでいる地域にかかわらず、患者本位の適切な医療を受けられている

《施策目標》

①希少がん及び難治性がん対策

- ・希少がん患者が適切な医療を受けられる体制が整っている
- ・難治性がん患者が適切な医療を受けられる体制が整っている

②小児がん及びAYA世代のがん対策

- ・小児及びAYA世代のがん患者やその家族等が、適切な情報を得て、悩みを相談できる支援につながり、長期フォローアップを含む適切な医療や教育、就労等の支援を受けられている

③高齢者のがん対策

- ・高齢者の特性に応じた適切な医療を、患者が望んだ場所で受けられている

④離島及びへき地対策

- ・地域がん診療病院において、標準治療が実施されている
- ・正しい情報を基に、患者が自ら選択した医療機関を受診できている

3. がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

《分野目標》

がん患者及びその家族等の苦痛が軽減され、療養生活の質が向上している

《施策目標》

①相談支援と情報提供

- ・がん患者及びその家族等が、がん相談支援センターを利用し、不安や悩みが軽減されている
- ・がん患者やその家族等が、必要な正しい情報にたどりつけている
- ・がん患者やその家族等が、不安や悩みを共有できる場があると感じている

②就労支援

- ・がん患者及びその家族等が、仕事と治療の両立についての必要な支援を受けることができている

③アピアランスケア

- ・がん患者及びその家族等が、医学的・整容的・心理社会的支援を用いたアピアランスケアを受けることができている

④がん診断後の自殺対策

- ・がん患者の診断後の自殺の予防対策が整えられている

がんの療養情報を
まとめたハンドブック



4. これらを支える基盤の整備

《分野目標》

「がん予防」「がん医療の充実」「がんとの共生」を支える基盤を整備することで、本県のがん対策の推進が図られている

《施策目標》

①人材育成

- ・必要な知識を持った専門的人材が増加し、適正に配置されている

②がん登録の推進

- ・データの収集・分析が行われ、がん登録情報が、がん対策・研究に利活用されている

③がん教育とがんに関する知識の普及啓発

- ・県民が、がん予防やがん検診による早期発見の重要性を認識するとともに、がんを正しく理解し向き合うことができている

④患者・市民参画の推進

- ・がん患者とその家族等を含む県民が、がん対策の重要性を認識し、がん対策に主体的に参画している



【お問い合わせ】

沖縄県保健医療介護部健康長寿課 〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 TEL:098-866-2209

★計画の詳しい内容は、県HPに掲載しています

【URL】<https://www.pref.okinawa.lg.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005229/1006328.html>

